事例No.	1775
公表年度	R4
団体の属性	一般市
団体名	富山県南砺市

事例区分	公営企業

タグ	・下水道事業 ・公共施設の集約化等 ・事務の共同実施

事例種類	広域化等

事例内容・タイトル

農業集落排水処理区の流域下水道への接続

出典

公営企業の持続可能な経営の確保に向けた先進・優良事例集

【富山県南砺市】
農業集落排水処理区の流域下水道への接続

広域化等 **下水道事業**

富山県南砺市ふるさと整備部上下水道課

● 取組の概要

今後の人口減少に伴う有収水量の減少、施設の汚水処理機能を維持するための更新費用の増大などの課題に対応するために、処理区を流域下水道に接続した。

◆総事業費　建設費179,390千円

◆背景

- 富山県南砺市の農業集落排水事業東太美処理区の処理施設が老朽化しており、今後も汚水処理機能を維持するには、大規模な更新整備が必要となり、更新費用が多額と見込まれた。
- この課題を解決するため、処理区から約1kmの位置に流域下水道の幹線が整備されていることから小矢部川流域下水道に接続することとした。

◆具体的内容

- 東太美処理区の排水処理施設を廃止し、小矢部川流域下水道へ接続した。
- 旧東太美の排水処理施設は、下水道の機材庫として有効活用することとした。

◆効果

- 東太美処理区の排水処理施設を廃止し、小矢部川流域下水道に接続することで、維持管理費が削減された（約8,500千円/年）。

● 取組のポイント

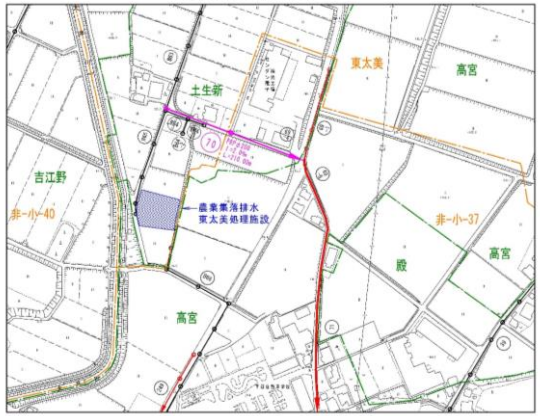
- 接続先まで約1kmあったため、管渠の新設等に係る費用を考慮して、既存の管渠を利用して接続先に汚水を流入させることにより、工期の短縮及び工事費の削減を図ることができた。
- 円滑に処理施設の廃止を行うため、県からの助言を受けながら、工事を施工した。

● 公営企業情報

- 行政区域内人口　48,624人（令和4年1月1日時点）
- 行政区域内面積　668.6km²（令和4年1月1日時点）
- 処理区域内人口　5,822人（令和3年度決算）

下水道の接続イメージ

（東太美処理区）



● 取組のスケジュール

- 平成30年3月に県へ公共下水道事業計画の変更協議を行い、認可を受ける。
- 令和2年5月に工事着工。
- 令和4年4月に流域下水道へ接続。

● 今後の展望

- 小矢部川流域下水道へ接続可能な農業集落排水処理区の排水施設を費用対効果を考慮し、順次接続する。
- 今後、排水処理施設の流域下水道への接続を推進するため、不明水対策等による流入量の抑制を検討する。